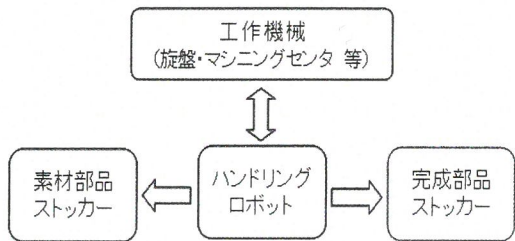


現在の自社事業

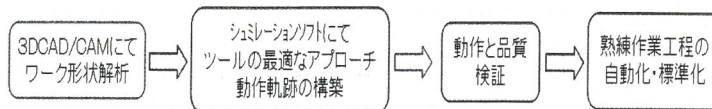
主な現在の自社事業
「マテリアルハンドリング自動化システム」

ロボットで素材をストックから素材を取り出し工作機械へワークを供給します。
加工後の完成品を工作機械から取り出して完成品をストックへ収納。

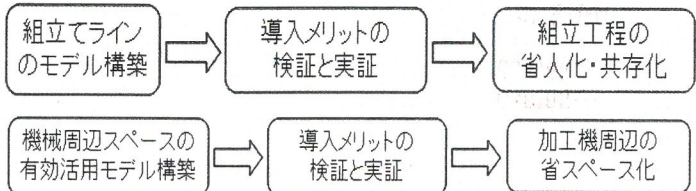


ロボットSI(提案)能力の習得・高度化計画

ロボット活用提案での実証能力強化



具体的な活用事例や導入メリットの明確化と提案力の強化



提案するロボットSI事業と構築したロボットシステム

①熟練作業のロボット化

シミュレーション+実機加工

現状
熟練作業による手作業での磨き
多品種少量、複雑形状の為 自動化が困難

↓

従来より取組んできたハンドリング、治工具技術
+
本SI事業を活用
CAD/CAM、シミュレーションソフトを使用した検証
実機(ロボット・磨きツール)を使用した実証

②単純作業からの作業解放

事業を終えて

双腕スカラーロボット(duAro)と、7軸垂直多関節ロボットの実機にてデモ動作を構築して、各ロボットのメリット・デメリットが明確になり、そして又、課員が自ら立上作業を行ったことは大変良かったと思っています。
又、3D CAD・シミュレーションソフトでお客へのプレゼン力が上がり、受注増に繋がると確信しました。
本事業は弊社ロボットシステムにおける新しい分野への取り組みとなり、技術力の向上をはじめ、お客様のニーズに合わせたシステムの構築が現実化し、今後、組立などの挑戦が可能となりました。



システム技術部
福岡 浩憲